大炭労

発行所
三池炭鑛勞働組合
大牟田市不知火町
電話3033番
炭電 528 475番

編集兼発行人　平尾俊治
三鉱労組印刷工場

三鉱労組機関紙

鉱業学校問題でスト权確立

次は斗いとつた150名の採用が問題だ

採用については回答

實力背景 大衆動員の成果

三池鉱業学校生徒の五十名減採用の問題については既報の通り、二つの基本線を打出し強固な反対の意思を表明し、九、十五、二十二日と交渉をもつ一方、この問題については実力をかけて闘いとることを決定し、二十一、二十二の両日、無記名投票を行つた結果、八七、二%の賛成を得て、闘いとることを決定した。

残る問題は細部交渉

三池の戦術委員会としては、この要求したものである。なお、細部に鉱業学校の問題は、炭労の賃金の経過措置とともに団体交渉を申入れ、闘いとることを決定することと共に、併せてスト權の確立を図つて実力を背景とする交渉をもつことゝし、二十二日交渉の結果は山元の責任者として従来通り一五〇名の採用をなんとか致しますので、暫くまつて頂きたい、ということであつたが、引続いて二十三日の交渉では、昨夜の東京との連絡の結果、本店の諒解を得たので従来通り一五〇名採用致します、と組合の要求を一〇〇%うけいれた。これはわれ〳〵の堅固な団結とスト權の確立と大衆動員が効を奏したものである。なお、細部については会社と協議する。この成行いかんでは、大衆動員の段階もありうる。

無記名投票の結果

鉱山学校生徒減員反対に対するスト權委任の無記名投票の結果は下表の通りである。

	在籍	投票	賛成	反対
宮浦	3,471	2,740	2,390	308
四山	2,788	1,826	1,636	171
三川	5,155	3,835	3,386	376
本所	2,161	1,933	1,728	176
港務	1,260	1,155	1,002	121
製作	1,512	1,371	1,076	258
総数	16,377	12,860	11,218	1,430

子弟優先を希む

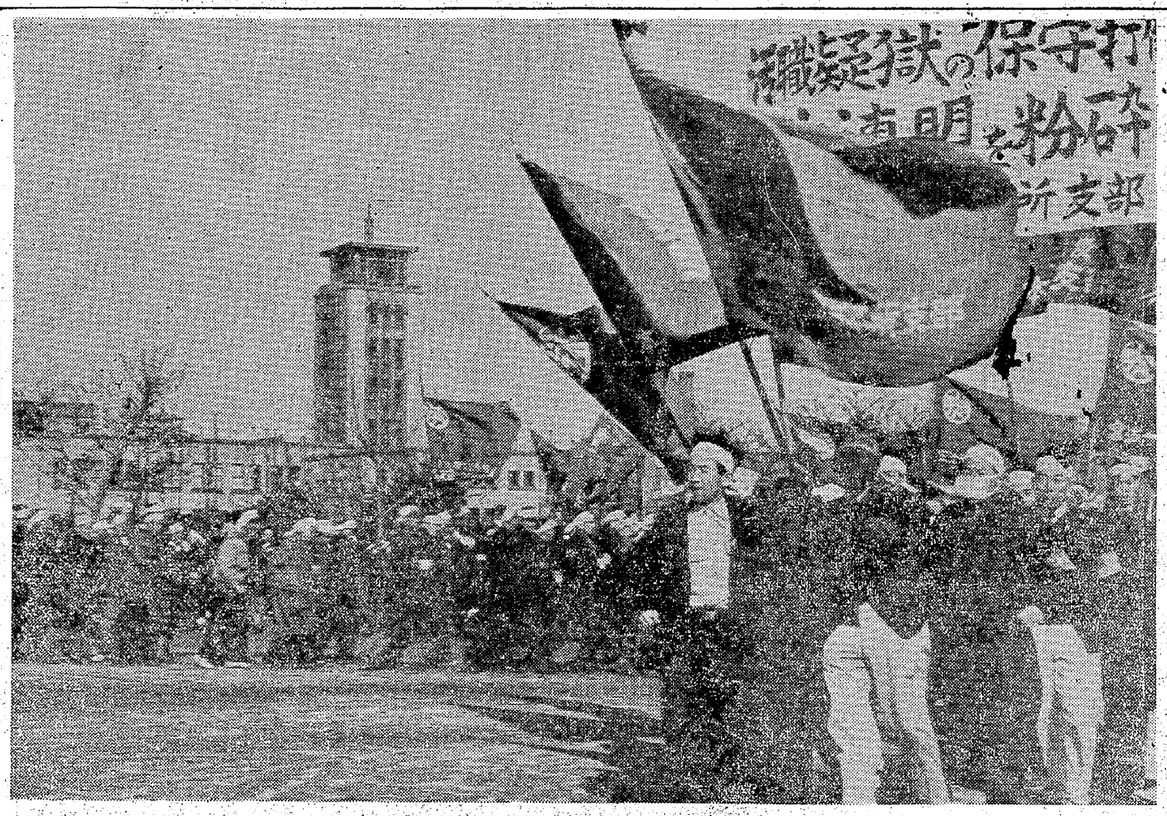
この鉱業学校問題で、大衆動員に参加した炭婦協の声は、これで一五〇名のワクは出来たが、今後組合の力で、この採用や学校の民主化のため交渉されるそうであるが、私も学校に子供を出していて、その点非常に痛切に必要と感じています。

なお組合員の人は、一五〇名の採用に対する条件として、私は組合員の子弟をなるべく多くとつて貰いたいと思つている。そうすることが組合を強固にすることであるし、また優秀な炭鉱労働者をつくることもあると思う。

書記局便り

十八日　三鉱運中央委員会
十九日　大地評調対合同会議
二十日　政策変更国民大会
廿一日　九本調対委員会
廿二日　団交、職術委員会
廿三日　団交　大衆動員

國民全般に幸福を齎す政治を



ピント狂の本店へ

眞意を訊れに會社幹部上京

解決までは デモ敢行だ

炭労賃闘指令第二十六号に基いて三池では「賃金交渉権の確立並に経過措置一〇〇%獲得」の共闘指令第一号を發し、十日職場大会を開くとともに共闘委員会は九、十三、二十二日、二十三日の四日間山元責任者（三池鉱業所長）と交渉をもつた。

所長が説明しろ

賃金交渉權の確立と経過措置の問題については、毎日働いている組合側としては、一五〇の両日、山元賃金の性格がはつきりしないという不安で会社と交渉をもつたが一向に解決なものでは、組合員が納得するだけの要求はないのでトコトン説明をする事が出来ない、賃金支払の責任者である所長やその代理する鉱長に直接説明してもらう外はないと詰めよつた結果、会社としては組合の主張する点を十分今晩の中に本店へ連絡し実現に努力します、ということで一応散解した。

會社代表が本店へ

二十三日午後二時から、即日について冒頭所長より「皆さんの意向を本店に伝える為には電話連絡では十分でないので、昨晩三山の所長会議をもつたのでお話しします」

つて、山川関係の責任者として田川の所長、事務関係の責任者として福岡事務所長の二名が上京致して居りますのでその結果で一隊は解散した。つゞいて本所、港務、四山、製作各支部のピストも毎日デモをかけ、吾々の要求を通すという決意に皆異同し一応第一隊は解散した。つゞいて本所、港務、四山、製作各支部のピストンデモはつゞいた。

代表が組合の意向をこのように反映するため、どんなことで上京しているかということを質問、これに対してピントが本店と合わんので本店で出した。申入書の内容についての詳の意向を置し組合の要望にそう努力のため回答する。この間に所長より、もはや上京した二人の代表も本店に滞いている事であるから東京へ連絡し結果を報告したいので休会に入りたいと述べた組合としてはこれを諒解し休会に入つた。

一万人以上のデモ隊

休会に入る直前に緑ケ丘、野添の炭婦協を先頭に、三川、宮浦の組合員の人々が続々と本社にピストンデモをかけ、交渉の進展にプラスになつたことは事実である。休会に入つた機会を利用しデモ隊に対し両組合の責任者から協力に対する謝礼の挨拶の後、書記長より詳しく経過の報告があり、郡願の挨拶によつては、明日、明後日も毎日デモをかけ、吾々の要求を通すという決意に皆異同し一応第一隊は解散した。つゞいて本所、港務、四山、製作各支部のピストンデモはつゞいた。

前進

棄權は賃上げの敵

汚職追放と平和日本を守る国民審判の日がいよ〳〵切迫した。総選挙の意図について本欄でも何回書いたか枚挙にいとまない程であるが、その総決算の日を目前に控えもう一度、この一票の締めくゝりをして置きたい。それは主權者である國民の尊い權利であり同時に義務でもあるからだ。

× × ×

第十九国会を通じて波乱を呼んだ汚職、疑獄事件は全世界に対して日本が残した恥辱であり、そのみにくい汚点は単に関係代議士や贈賄者に止まらず斯る代議士を選んだ国民自身の恥辱であり、この様な金權政治、待合政治を事の大小はあれ、政治につきもの〻常識のように見逃して来た国民の長年にわたる慣習への警告と思わねばならない。今更数へ上げるまでもない事だが造船、陸運、保全経済会、日本殖産等二十数件に上る汚職、疑獄が摘発され数億の政治献金が為されたということは、いかに政權と資本との結びつきが深いものかを思い知らされるものである。この間にあつて造船疑獄一つを取上げても被疑者総数百二十二名、調べた参考人七千八百名（二十二日朝日新聞所載）しかも司直の手が政界有力者の身辺に及ぶや指揮權を発動してこれを阻止するに至つては「權力の濫用」など〻通り一ぺんの形容ですまされるものではない。そこに国民の怒りがあり、その怒りが厳しい批判となつて形に表われなければならない。われ〳〵はその怒りの声を今回の総選挙に聞くことが出来るものと信ずるのである。さもなければ日本国民は再度世界の良識に批判されるであろう。

× × ×

次の課題は再軍備徴兵か、平和日本建設かの岐路に立つていることの認識である。世界にたゞ一つ骨肉の犠牲を嘗つて原爆を体験した国民としての反省がなければならない筈である。

広島に落ちた一発の原爆で二百の尊い人命を奪われた事実を否定する者はあるまい。この悲しい歴史は繰でもなければ来来戦の轍徴図でもない。まして十年を経過した現在の水爆の威力は五千万瓩の爆発に相当するといわれ、屬岡に落ちる一発は鹿児島一広島を超える円中の生物を一撃に死滅させる程に発達している。それは最早、われ〳〵に最も身近い問題の所在を明らかにしてくれる。過去六年の吉田政權によつて破防法、スト規制法を始めとれだけの労働者弾圧法が弾引に制定されたかを思えば、その歴史自身がこのスローガンを雄弁に説明してくれるはずだ。吉田亜流の鳩山内閣は既に「石炭鉱業合理化臨時措置法」を新国会に提出しようとしている。

この法案が更にわれ〳〵の賃上げを困難にし、中小炭鉱をつぶして行く内容を持つていることは説明の要もあるまい。首切も、賃下げも、労働强化もこうした悪法が生れることによつてわれ〳〵をいやおうなしに闘争を組まねばならぬ様にしむけて行く。

この実相をよく考えて貴重な一票を行使しよう。そして同時に一票の棄權も許さないことが何十回かのデモやストの効果に匹敵することを忘れないで「賃上げは選挙で」のスローガンは又胸に銘記しよう。

金融は依然逼迫

要求貫徹まで闘い抜くぞ

交渉拒否は不當勞働行爲だ

二月三日以降炭労賃闘は大手八社に対して一斉に団体交渉を開始したが、会社側は何れも申合せたように炭労との交渉を極力避けようとして全く誠意のない応答に終始しているので、第十九回中闘委員会（十六日）でスト突入の第三十二号指令を発するとともに交渉拒否の態度については中央労働委員会に不当労働行為申立を行つた。なおこの中労委提訴の問題と関連して十七日各社一斉に要求書を提出することになつた。

時限と部分スト を指令

炭労より第三十二号指令をうけた組合は二月二十日職鉱共闘委員会を設け、この指令を確認するとともに共闘指令第二号を発した。なお具体的な問題については各支部職鉱共闘委員会で決定する。

スト突入指令

炭労指令第三十二号に基き時限並びに部分スト実施に関し次の通り決定した。

一、指令　交渉權確立　経過措置獲得
二、規模
①時限スト　期日　二月廿五日及び廿八日
②部分スト　期日　二月廿八日一番方以降
要求貫徹まで無期限

方法　坑内からの石炭搬出拒否に関する作業拒否
③時限スト中の動員　二月廿五日　一番方及び常一番は総選挙后社に対しデモを敢行、二番方及び三番方は職場大会
二月廿六日　各地域における決起大会
三、実施要領
右各項の具体的実施については各支部闘争委員長の指示に従い行動せよ。

要求書は十七日に提出

第十九回中闘で時に注目されたことは中労委対策であつた。即ち戦闘委員長（労働者側中労委）の報告によれば、この問題を不当労働行為として中労委でとり上げることとなつた。その結果、第一回審問は二月廿三日大手八社からはじめ、引続き九共闘について行うので、その結論は三月中でなければ出ないであろうとのことである。なおこの問題は極めて重大なので会長以下全員がこれに当る。

労働協約について問題になつたのは法的問題として団体交渉の目的が明確でないという点である。即ちこの団体交渉で何をやるのかを明確にされないので中闘としては二月十七日各社に対して要求書を提出することをきめ、十二社一斉に提出した。

22日の所長室での團體交渉

中労委が勸告する

交渉拒否の理由は薄弱

二十三日午后一時三十分より炭労及び港務が中労委によばれた。炭労からは闘部委員長外中執全部、議者は八社が出席した。午后四時中山会長より炭労、雙者双方に「使用者の（交渉拒否）合法、第七条二項（使用者が雇用する労働者の代表者と団体交渉をすることを正当な理由がなくて拒むこと）で申立ている申立は根拠薄弱であるので使用者は炭労と交渉を行うことを前提として和解勧告を行う」という和解勧告が出され双方これを受諾した。なお経過措置については二十四日午前中炭労と各社間で協議する。

闘いの成果

集約大會で批判

港務支部では現在まで前段闘争を綿密な計画を立て獲得な闘争を続けて、着々とその成果を挙げて来たが、二十日、各職場では今までの前段闘争を振り返つて反省し、どこが悪かつたか、欠点はどうというところにあつたかを批判して各職場で全分会が盛大な前段闘争集約大会を開催した。

支部では共に現場共闘、課共闘を組み、その中で現場から出て来た要求項目、苦情問題を処理して来たが現在まで約百数十項目が取り上げられて、その大部分は既に解決されたのは組合員の熱心さと、たゆまざる努力が結実したものである。

なお残りの十九項目はいま、支部の鉱職共闘に持ち出されて課長と交渉中であり、今までの地道な闘争に更に拍車を加えた新しい意気込みで目前の闘争、賃闘に燃えたつている。

吹雪を衝いて

執行部に協力

鉱山学校の入員問題に関連したスト權確立の無記名投票は各支部ともせいに二十一日に行われたが、三川支部でも最門、表門にわかれて一番方からの繰込時間に投票が実施された。

支部の執行部では現在、全執行委員を動げて外来地域の賃闘、闘闘の情宣巡回会にかけすまわつて屋夜兼行の活躍をしており、このため投票場への立会も人手不足を来たしてあわてさせた。

このため支部の男女事務員が人手不足を補つて協力、一番方の朝五時からの投票に前夜から泊り込みで協力、おりから十数年来といわれる猛吹雪をついて各方の投票に立会い、組合闘務遂行に卒先した行為に執行部では今、賞讃の的となつてよろこばれている。

ダイヤ改正

申入れに

局長、善處方を回答

国鉄利用の通勤者から、列車の時間を出退勤の時間とマッチさせて有効に時間を利用出来るようにという声を、大地評で集約し、各単産毎にこれを熊本鉄道管理局に要請するとゝして、三鉱労組からも代表者が当局に行つて要請状を手交していたところ、これに対して熊鉄局長から早急なる改正はむづかしいが、時刻変更の時期を利用し要望に添う様努力する。という回答に接した。

感動の中に美を覺ゆる

指導員　坂本康一（記）

炭労大会決定により指導員制度が設けられている、三池には三菱の飯塚労組より坂本指導員が参つて居られるので二十三日の三池の大衆動員を中心に手記を求めた。

組織闘争の成否は大衆闘争を如何に如実に示してくれた。本来闘争の意義が大衆に十分理解されない限り強力な大衆闘争とはなり得ないし、交渉が如何に大衆の正しい心からの要求であるかは交渉に併行して行う大衆の行動の中にはつきり掴取された。

本来大衆行動には若干の雰囲を伴うものである。就中婦人に於ては尚更のことである。それは全く払拭されている。炭部の街を真白い鉱巻のさざなみが赤旗の旗かげに蹴上つてゆく八、〇〇〇以上もあるダイナミックな鉱巻き、指示もない炭婦協が間隙を縫つて合流して行く、全く家族ぐるみだ。殊にかつ自したことは職組の行動である。終業と同時に整然と鉱巻、腕章がつけられてゆく。スクラム組んで行進して来る。あの意慾、あの闘志、労働者という自覚が燃いている顔々、私は厳しい感動の中に新しい美しさを覚え、再び三鉱運の企闘白書の中にある「大衆の動員デモ、ビケに対する自信は不動のものである」を思い出した。

三池の大衆闘争は労働運動の一つの頂点を示しているのではなかろうか。

の大衆の支えが交渉を推進した最上の力でもあつた。大衆行動は決して強制されて或いは統制された不自由なものでなく、あくまでそれ〴〵の組合員に完全な闘いの目的と意図が理解された中から湧き出して自発的なものであつた。それは旗々、顔々足々。蛇行のリズムの中にはつきり掴取された。

闘争の成否は大衆闘争の如何に依つて決定されるが、今回の闘争は本来の目的を達成し、大衆の力を示した。

どうもクサイと思つたら……

暗黒には何故汚職とは書いてない　四山　内藤　英輔
公約に汚職やるとは書いてない　三川　平野　破笠

ランドセル
學生服　大賣出し中
カバン各種
龍洋品店
築町バス停前

時計とめがねの店
橋本時計店
榮町一丁目
電話三八六四番

緑ケ丘・三本松に支店を開きました。何卒御利用願います
★入学用品大奉仕
☆家具一式の販賣を始めました
二神百貨店
大牟田市泉町　電4887

宮浦鑛御指定
旭時計店
本町一丁目松屋横

春の訪れ……入學に就職に
輕快なスタイル
紳士服專門の店
有限會社　遠藤洋服店
旭町商店街　電四五四九